

小児科プレイルールの付着菌検査結果

株式会社ティ・アシスト

【検査概要】

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院の小児科病棟プレイールームにおいて環境表面殺菌システムで使用するハロフォガーとハロミストを使用して作業前後の菌の増減を検証。

検査施設 ：小児科病棟プレイールーム
検査日 ：平成 31 年 1 月 30 日
検査内容 ：環境表面殺菌システム施工前の付着菌検査を下記の 10 箇所で実施。
 その後、環境表面殺菌システムを施工し、同じ場所の 10 箇所にて再度付着菌検査を実施しました。

一般細菌 付着菌検査実施箇所

	検査場所	No
プレイールーム	ペーパーホルダー	1
	排水口	2
	水道栓	3
	テーブル表	4
	テーブル裏	5
	椅子	6
	キーボード	7
	リモコン	8
	ガラス	9
	床マット	10

使用薬剤 ：ハロミスト（過酸化水素 5%、硝酸銀 0.01%、その他の成分 94.99%）
薬剤噴霧時間 ：ハロフォガーの機械で薬剤を 40 分間噴霧、その後 5 分間定置
 施工後検査を実施
使用培地 ：標準寒天培地 2-6430-01 栄研化学
培養時間 ：48 時間
培養温度 ：37℃
検証箇所 ：一般細菌用付着菌検査 10 箇所

【検査結果】

検査場所	No	施工前	施工後
ペーパーホルダー	1	2	0
排水口	2	11	0
水道栓	3	14	0
テーブル表	4	2	0
テーブル裏	5	1	0
椅子	6	3	0
キーボード	7	1	0
リモコン	8	0	0
ガラス	9	9	0
床マット	10	13	0
一般細菌の検出数		56	0

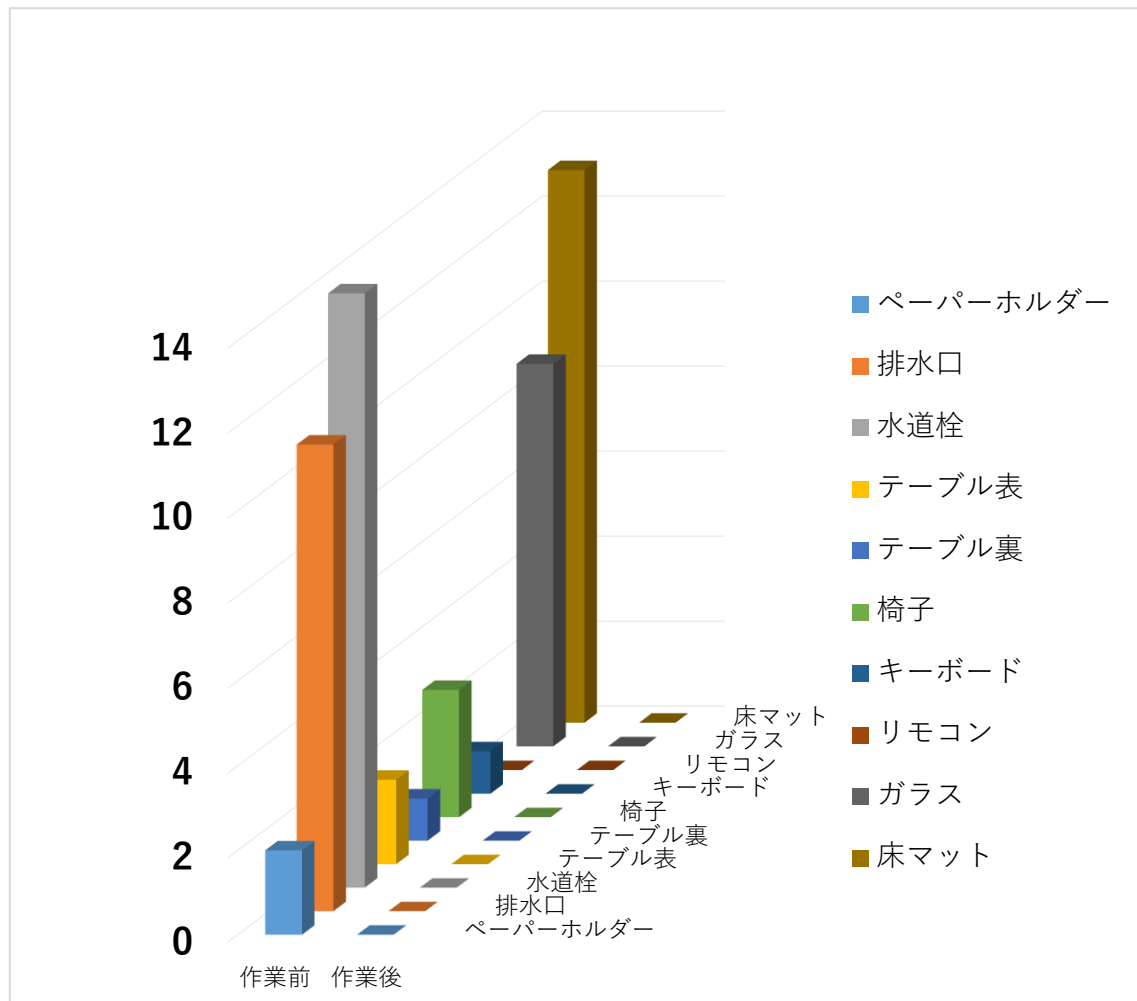
色分け詳細 ■ …1～4 個以下 ■ …5 個以上 ※コロニー数過多の為、測定不可能

※培地の写真は別紙添付

【考察】

貴院における検査結果では、環境殺菌システムを実施することで、検査箇所の菌合計数 56 個から 0 個に削減したことが下図により実証されました。

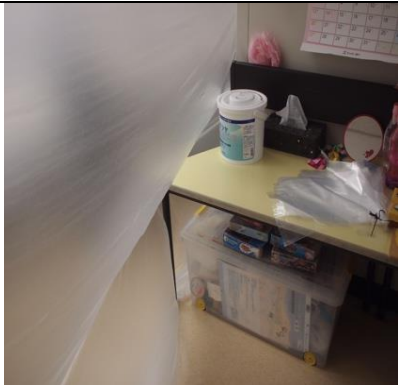
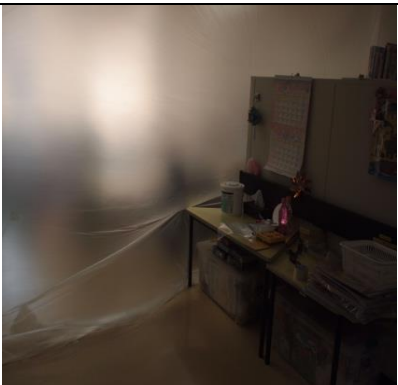
弊社が推奨する環境表面殺菌システムを行うことにより、院内感染防止に有効であると言えます。



※殺菌前、殺菌後比較表

作業風景

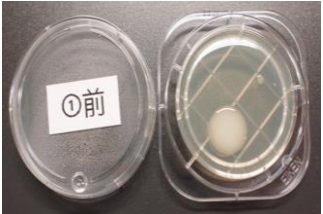
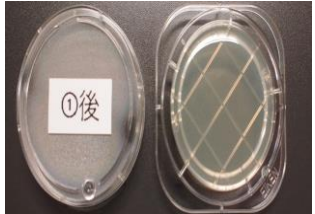
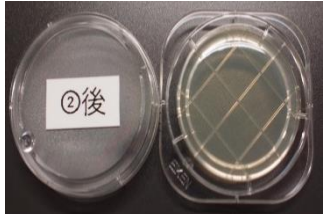
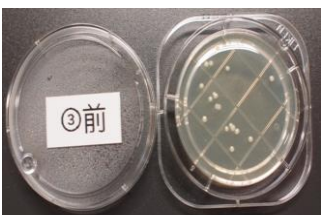
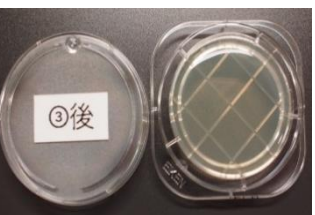
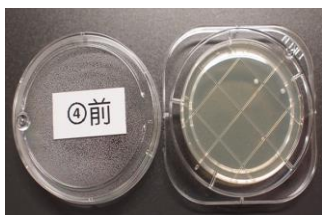
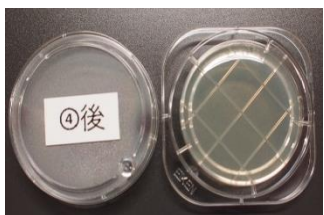
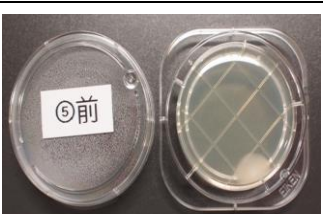
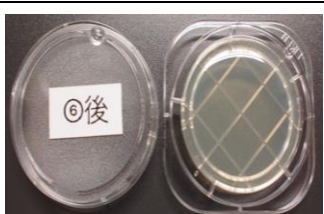
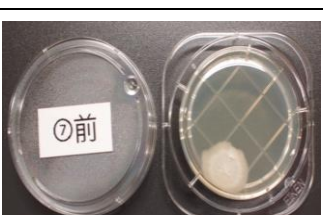
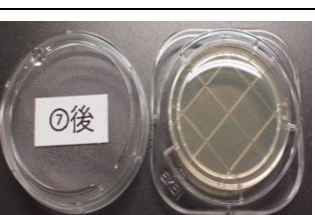
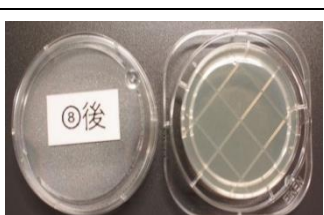
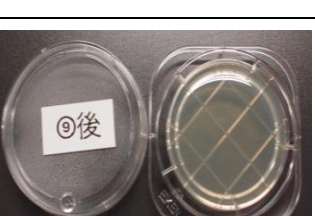
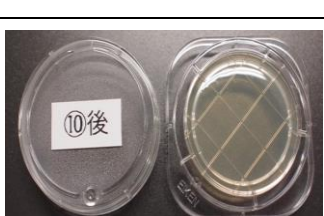
※プレイルームを養生シートで半分に区切り施工実施

養生	養生	養生（煙探知機）
		
本体設置	ドライミスト噴射中	什器備品
		
おもちゃ類	おもちゃ類	噴霧中の養生シート
		
噴霧中の養生シート	養生シート付近過酸化濃度	ケミカルインジケータ反応
		

環境殺菌 採取場所

1、ペーパーホルダー	2、排水口	3、水道栓
		
4、テーブル表	5、テーブル裏	6、椅子
		
7、キーボード	8、リモコン	9、ガラス
		
10、床マット		
		

付着菌検査結果（施工前・施工後）

1、ペーパーホルダー	2、排水口		
 ①前	 ①後	 ②前	 ②後
3、水道栓	4、テーブル おもて		
 ③前	 ③後	 ④前	 ④後
5、テーブル うら	6、椅子		
 ⑤前	 ⑤後	 ⑥前	 ⑥後
7、キーボード	8、リモコン		
 ⑦前	 ⑦後	 ⑧前	 ⑧後
9、ガラス	10、床マット		
 ⑨前	 ⑨後	 ⑩前	 ⑩後